中高生のプラネタリウム発表会

ぼくらのプラネタリウム☆

２０２６年１２月２７日（日）開催

当日の発表番組

12:00～12:10 開会、発表校紹介と一言アピール

12:10～12:12 **都立立川高等学校 天文気象部紹介**

郷土博物館 HP

12:12～12:32 **「様々な天体と星の一生を巡る旅」 都立立川高等学校 天文気象部 A**

地上からは点に見える星も、望遠鏡では赤や青の星、指輪や人の顔のような星雲や星団、銀河など様々な姿を見せてくれます。星の一生を探る旅へ出かけてみませんか。

12:40～13:00 **「はと座と南天の星々を巡る冒険」 都立立川高等学校 天文気象部 B**

船や海の生き物にまつわる星座と、「はと座」にまつわる物語をご紹介します。いざ、南半球の星座を巡る冒険へ！

＜全員退出＞ ← 入場可

13:20～13:22 **桐朋中学校・高等学校 地学部紹介**

13:22～13:42 **「天動説と地動説」 桐朋中学校・高等学校 地学部α**

はるか昔に提唱された天動説、地動説。16 世紀までは天動説が信じられていました。どのようにして、地動説に置き換わっていったのでしょうか。

13:50～14:10 **「遥かなる宇宙(そら)」 桐朋中学校・高等学校 地学部β**

我々が暮らすこの宇宙。その果てには一体何があるのでしょうか。宇宙の正体を解き明かす旅へ皆様をご案内いたします。

＜全員退出＞ ← 入場可

14:30～14:32 **中央大学附属中学校・高等学校 地学研究部紹介**

14:32～14:52 **「星と歩む暮らし」 中央大学附属中学校・高等学校 地学研究部 A**

古くから人々は、星空と自分たちの暮らしを結びつけてきました。今も変わらず輝く星々を辿りながら、星とともに歩んできた暮らしを探しに行きませんか。

15:00～15:20 **「土星うさぎと古代中国の星空」 中央大学附属中学校・高等学校 地学研究部 B**

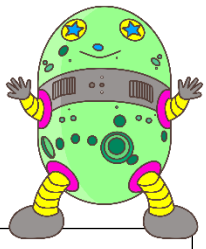
古代中国では、星空は今とは違った見方で捉えられていました。土星うさぎと一緒に、古代中国の人々が星空に見出した物語や不思議を旅してみませんか？

＜全員退出＞ ← 入場可

15:40～16:00 **「Voyage」 チーム卒業生**

さよなら、ペイル・ブルー・ドット。はじめまして、新しい--

16:00 閉会



ご注意）

・どなたでもご覧になれます。当日の通常番組の投影はお休みします。

・進行状況により、時間が多少前後することがあります。

・途中の入退場は、投影の合間のみです。入場をお待ちいただくことがあります。あらかじめご了承ください。

・ドーム内での飲食はご遠慮ください。博物館内で飲食できるのは一階の自動販売機がある部屋だけです。

・光るものはお断りします。（スマートフォンの画面等）

・投影中の撮影・録画はお断りしています。

ご利用案内

会場　郷土博物館プラネタリウム

観覧料（すべて通しで）

大人（高校生以上）　３００円

小・中学生　１００円

当日券売機でお求めください。

東大和市立郷土博物館

TEL042-567-4800